令和七年六月十五日執行
あわら市議会議員候補者選挙公報

あわら市選挙管理委員会

投票日 6月15日(日)

●投票時間は 午前7時から 午後8時まで

ささはら　幸信

あわら市上番第五四号三四番地

あわら市議会議長
全国市議会議長会役員（北信越担当）
嶺北消防組合議会議長
議会選出監査委員

誠実と信頼 そして 行動力と実行力

北陸新幹線が開業し、あわら市に大きな変化をもたらしました。その変化を最大限に活かすべく、長年の議員活動で築き上げた人脈を活用し、あわら市のさらなる発展に努めます。また、皆様の声に耳を傾け、暮らしやすい生活の実現を目指します。

眼光鋭く
狙いを定めて

無所属
島田 しまだ としゃ

（旧姓：北風）

二面

誰も取り残さない！あわら市 ☺

取り残されるリスクのある人は、困っている市民です。真に困っている市民、事業者、地区に支援の手を差し伸べることが、行政の最も重要な役割であり使命という強い信念のもと、市民第一主義の「幸せと笑顔」で溢れるまちづくりに全力投球しています！

防災・減災、福祉、子育て、介護、教育、環境、健康、地域産業振興などの基礎的行政サービスをやりきる市政運営がた切です

■市民の命を守る防災、減災、インフラ強靭化
■誰もが共に生きる社会（共生社会）の実現
■幸せを実感できる安心安全な暮らしの実現
■未婚化、子育て、子どもの貧困対策
■障がい、介護、生活困窮などの福祉政策の充実強化
■人口減少、少子高齢化での持続可能なまちづくり（広域行政推進など）
■北陸新幹線早期全線開業や国道８号の４車線化、グリーン社会、スマートシティ　など

市民の声に耳を澄まし、共に考える

40年の行政経験
戸原町　23年
あわら市17年

【経歴】
令和3年7月からあわら市議会議員（現在1期目）
あわら市議会事務局長、監査委員事務局長
（令和3年6月末まで）

※選挙カーによる選挙活動は、市民の二度寝などを考慮し、朝9時から夕方5時までとさせて頂きます。ご了承ください！

活動報告
Youtube　Facebook　Instagram

私だからできることをさせてください

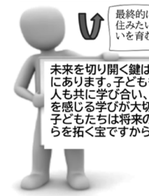
文部科学省の事業で、子どもたちを地域で育て、地域に定着させる教育を行ってまいりました。今後は、市政から郷土愛を育む施策や、あわらの将来を担ってくれる人の育成を行います。今までの知見と連携の経験を活かし、まちの活性化に取り組みます

みなみ
南 りょういち 良一

64歳

○二面温泉出身
○高志高校（早稲田大学卒業）
○現在　坂井高校産業技術専門学校（数学専攻）
○丸岡高校（四ツ目職歴）
○現在　向ケ丘区長（青年会議所）
○在住　丸岡小・向ケ丘区在住

教育の戦略化



最終的にあわらに住みたい、その思いを育む大作戦

未来を切り開く鍵は教育にあります。子どもも大人も共に学び合い、誇りを感じる学びが大切です。子どもたちは将来のあわらを拓く宝ですから。

人口減少の抑制のために
①「あわらを学ぶ」教育
・幼・小・中・高を通じて
・地域の魅力を体験的かつ共感的に
②持続可能なコミュニティの立ち上げ
・産業・行政・市民・教育の多様な方々との連携→提言
③今までの探究で培ってきた経験から
・子育て支援
・交流・関係・移住・定住人口を増やす
・企業誘致の促進

「病院へ、お店へ行く足がない」「介護のなり手がいない」「住環境の整備はいつ？」これは、まちの宝の声です。みなさんとの対話が命、真摯に行政に問い正します。これからの豊かなあわら市に住み続けるために！！

動画　Facebook

強い信念、ゆるぎない情熱、とことんあわら！

私は、地域の中にこそ政策がある！
皆さまとの対話が私の原動力です。
活力に満ちたあわらを真剣に考え、
これからも行動し続けます。

2018. 5～2019. 6
坂井地区広域連合議会・議長

2019. 7～2021. 6
あわら市議会・副議長
予算決算常任委員会・委員長
広報編集特別委員会・委員長

2021. 7～2023. 6
議会運営委員長

皆様とのお約束！
① 地域力・産業力の向上
○良質なインフラ整備を進め災害に強く安心・信頼のまちを作ります
○ 魅力ある観光施設整備やイベントなど観光を軸としたまちの賑わいを創出します

② 自治体力の強化・徹底した議会改革
○市財政の安定化を図り、自治体力の強化と機能の充実を図ります
○議会改革をさらに進め信頼される議会を作ります

③ 人にやさしい街づくり
○福祉・教育の連携を深め、安心して子供を産み・育てる、そして子供たちが夢をはぐくみ、いきいき　と学べる体制を作ります

④ スマートシティに向けての挑戦（DX推進）
○子供から高齢者まで、日常生活が快適で便利に、交通・防災・福祉・医療・教育など
デジタル　技術を活かした生活環境の改善に力を入れます

よしだ 太一

あわら市大溝2丁目31の1
昭和31年4月20日　69歳

参政党 SANSEITO

一緒に考えていただきたいこと

無所属
中垣内 なかがいち えりか

一次産業　**この土地と共に生きるということ。**
私たちの地域が持つ農地や農業の知恵を守り生かすことが、これからの時代において非常に重要になります。今こそ、地域全体で力を合わせ、持続可能な農業の在り方を見つめ直す時ではないでしょうか。

地域と暮らし　**このままでいいの？暮らしの小さなSOS。**
小さな違和感を見過ごさず、みんなで声をあげることから、地域の未来を変えていけるはずです。今こそ、「このままでいいの？」と立ち止まって考えてみませんか。

地域と暮らし　**子どもが育つまちは、未来が育つまち。**
あわら市内では地産地消の取り組みを進め、地域で採れた安心な食材を子どもたちの食卓に届ける動きが始まっています。「子どもたちが心から笑える毎日をつくるには？」そんな問いを、地域みんなで考えていきませんか。小さな気づきが、未来を変える大きな一歩になります。

食と健康 笑顔と元氣。

素晴らしい日本を子や孫たちに引き継ぎたい！

45歳 あわら市熊坂在住 **中垣内えりか** なかがいち えりか
昭和54年9月20日生まれ/2児の母／あわら市熊坂で生まれ育つ
平成10年 福井県立金津高校卒業
前職は歯科助手・販売員などを経験後、出産を機にヨガインストラクターになる。
◆あわらを中心に公民館講座や地域スポーツクラブで多くのあわら市民の方と健康づくりに励む。
また、中垣内えりかのアイディアで取り入れた有機米、自然栽培米を含む50haを耕作する組織のスタッフと

34歳、まちの声で、育ててください！

無所属
関山 せきやま こうじん

三十四歳

あわらで旅館を経営しながら、一人の父として子どもを育てています。このまちで暮らし、働き、子を育てる「現場」に立つ者として、子どもたちが誇りをもち、いつか帰りたくなるようなあわら市を、私たちの手でつくっていきます。

あわら温泉を軸に、地域経済を再活性化させる
観光は、まちに笑顔とにぎわいをもたらす原動力。観光が元気になると、やりがいが高まり、仕事が生まれ、まちに活気と豊かさがめぐります。

民間の力を活かした、行政の効率化
もっとスピード感をもって、もっと前に進む市政へ。経営の現場で培った経験を、これからのまちづくりに活かします。

子どもを育てる親を、本気で支える政策の強化
父として実感します。このまちを、子どもたちに誇れるかたちで引き継ぎたい。だからこそ、親の声を、まちづくりに反映させています。

ともに“育てる政治”をはじめませんか。
変える力は、まちの声に、あなたに、ある。

北島のぼる

55歳　大溝（古）

市民が活気付き、心豊かになれる街を目指して

①すべての産業への支援
著しく人口減少が進むあわら市。
そのような中、市内のすべての産業に活力を見出すことこそが、あわら市の発展に繋がると考えます。経済を高循環させるため、企業業績の向上を促す補助制度の創設や、労働者が安心して働ける環境整備に取り組みます。そして、企業にとっても、労働者にとっても満足度の高い地域を実現していきます。

②生活基盤の安定
学校給食の全額無償化を目指し、かつ国民健康保険税や上下水料金、ごみ袋料の軽減など、市民が負担する料金引下げを行うことが市民のみなさまの生活環境や生活利便性を向上させ、住みよい街の条件であると考えます。
教育が充実していて、働ける環境があり、安心で利便性が高い魅力ある街にすることこそが、私の使命です。

③あらゆる世代がつながる街へ
高齢者や子ども、子育て世代、そして女性など、あらゆる立場のご意見をとりまとめ、環境を整えることが重要だと考えます。
また、様々な世代のつながりを促進させ、話し合いの中で、街の未来を創造し、そして目に見える形に築き上げたいと考えます。
ソフト面でもハード面でも充実した街の実現を目指します。
あなたのお心を届けるため、私は責任持って働きます。
あなたのお力を下さい。心からお願い申し上げます。

あわらが大好き！ **高しまえみこが考えていること！**

無所属
高しま えみこ

五十三歳

- 観光資源の発掘と体験型観光の推進
- 利便性の高い交通手段の整備
- 農業後継者や女性農業者へのサポート
- 遊休農地の再活用とサポート体制の構築
- 定期的な出張議会やミーティングの開催
- SNSや質問箱で声を拾い上げ、若者や女性の市政への参加促進

うめ ひろみ

あわら市二面38－11
議員7期　76歳

7つの約束　**これからもあわら市に住み続ける人たちと共に！**

これからも　市政と市民の間にズレがないかを考えます。
これからも　市民の声、まちの声を議会に届けます。
これからも　若者の結婚支援をし続けます。
これからも　子どもの時からのふるさと教育を提案し続けます。
これからも　農業、観光、産業、福祉などの更なる発展に力を尽くします。
これからも　防災対策の充実に取り組みます。
これからも　環境と人にやさしいまちづくりを提案し続けます。

これまでの経験と責任で「元気なあわら」をめざすことをお約束します。

八木 秀雄

① 市民と市政の **絆** を結びます
② 新しい **地域創生** と人づくり
③ **防災・危機** 管理体制の充実
④ **DX・AI** 技術の活用
⑤ 市内の **賑わい** づくり

無所属　花乃杜4丁目（向ヶ丘区）
室谷陽一郎 むろたに よういちろう

72歳

私の政策課題と目標

○市政・議会の活性化
財政を市民の視点で費用対効果をチェックします。
起災を想定し防災対策を進め、災害に強いまちを目指します
議員定数削減など議員自らの活性化を図ります。
市政を分りやすく広報し、市民との情報交換を拡大します。

○人口減少・少子高齢化を見据えて
中長期視点での公共施設の計画的整備を求めます。
子育てしやすい環境を整え、若者が活躍できる場を広げます。

○坂井地区広域連合議会の更なる充実
高齢者が通院、買物など広域に移動できる交通環境整備を。
介護だけでなく観光、防災対策における連携を探ります。

（プロフィール）
福井大学　工学部卒後、民間企業勤務を経て
平成二十九年　あわら市市議会議員に初当選
令和二年7月～令和五年6月　産業建設教育常任委員会　委員長
令和六年5月～坂井地区広域連合議会　副議長
令和元年～あわら市防災士の会　会長

青柳 あおやぎ あつし

49歳
あわら市花乃杜一丁目一一一七

より豊かなあわらを築くため、皆さまの声に耳を傾け、行政に正しく届け、思いを発信し、未来へつなぎます。

① 地域経済（商業・農業・工業）の発展
企業誘致の経験と実績を踏まえ、さらなる産業基盤の強化を推進します。

② 教育環境の充実
小・中学校のホームページ監修の実績を活かし、学校・地域・保護者の連携を強化します。

③ 人口減少対策の強化
官民連携による空き家対策を推進し、移住・定住を促進します。

④ 持続可能なまちづくりの検討
地域の未来を見据え、広域的な行政運営を模索します。

プロフィール
1976年生まれ（49歳）あわら市（下人日区）在住
名古屋商科大学付属情報文化専門学校卒　産業廃棄物教育常任委員会委員長　元金津小学校PTA会長
家業（青柳）を継ぎ、食品製造販売を拡大しながら、IT販売コンサル、各種講師としても活動。

※この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま縮小して印刷したものです。

令和七年六月十五日執行
あわら市議会議員候補者公報

あわら市選挙管理委員会

木下（きのした） ゆうじ

あわら市山室三九一一六（七十三歳）

略歴
元 あわら市役所土木部長
元 あわら市中央公民館長
元 あわら市春市計画審議会副会長
元（公社）あわら市シルバー人材センター事務局長
現 あわら市農会議員

「笑顔」「情熱」「フットワーク」で
「木下ゆうじ」は皆さまの声を市政にお届けします。

一、市民の声を反映し、地域課題解決を実現
市民の皆様から寄せられる要望を丁寧にお聞きし、ひとつひとつの課題に向き合い、具体的な成果を生み出すために全力を尽くします。

二、「住みたくなるあわら市へ」の3つの約束
①子育て支援の充実　②高齢者が安心して暮らせる地域づくり
③医療と福祉の一層の向上

三、「北陸新幹線開業を活かした地域活性化推進」に向けた3つの約束
①観光資源の魅力発信　②駅周辺のさらなる整備
③中心市街地の活性化

「木下ゆうじ」に力強いご支援をお願い申し上げます。

公明党 みさわ 勇三（ゆうぞう）

一人を大切にする心で挑戦します！

★ご挨拶
この度、安心して暮らせる住みよい街づくりを目指し、市政の場で働かせていただくことを決意致しました。
「小さな声」に耳を傾け、どこまでもお一人お人に寄り添い、一人を大切にする心構えで、全力で取り組んでまいります。
何卒、皆様の力強い御支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

★5つの挑戦！
①観光振興の推進
②災害に強いまちづくり
③安心して子育てができる環境づくり
④若者が住み続けられるまちの構築
⑤高齢者・障がい者が生きやすい社会

★略歴
●昭和30年3月23日生まれ
●水平寺町立志比小学校、永平寺町立永平寺中学校、県立福井農林高等学校を卒業
●現在、株式会社金津相互タクシーに勤務
●二面温泉区子ども会会長、芦原中学校PTA役員を歴任
●公明党あわら支部　副支部長
●あわら市二面　在住

山川（やまかわ） ともいちろう

81歳　日本共産党

あなたの声で市政をうごかします

小学校給食無料化、国保税引き下げ、農家を守る

不安が多くゆとりもない。共産党山川さんにがんばってほしい！
（要求アンケートより　50代女性）

山川ともいちろうの提案
●物価高からくらし守る
①消費税5%に　②コメの購入支援
●小学校給食の無料化
●国民健康保険税の引き下げ
●補聴器購入支援
●デマンドタクシーさらに便利に
●ジェンダー平等の社会を
女性の地位向上、格差をなくす
●コメの価格を補償し、農業守る
●核兵器禁止条約に参加する日本を

物価高がとまらず、賃金や年金は、物価に追いついていきません。こんなときだからこそ、みなさんの声によりそい、くらし応援でがんばります。必ず議会へ送ってください。

毎回の議会で一般質問
みなさんの声を届け、実現できました。
●子ども医療費18歳まで無料
●学校給食 中学校無料、小学校は半額
●国保税・資産割なくし、均等割は引き下げ
●デマンドタクシーで丸岡支所までいけます

大軍拡ストップ、物価高からくらし守る日本共産党

野沢（のざわ） ゆき

山十楽在住
無所属
49歳
元：義援隊隊員
現：ふどう農家
観光事業者
福井食育スクール

“保健室の先生”が本気であわらを変える！

聴いて　動いて　変えてきた

子ども・保護者・先生の声なき声に向き合ってきました。
そして、課題を行政と共に解決してきました。
あわらの未来そのものが危ういと感じています。
だから立ち上がりました。
市民のお金＝税金が、本当に未来のために使われるのか。
その使い道を、現場目線でしっかりチェックしていきます。

野沢ゆき 3つの約束
人口減少対策　『住みたい町・戻りたい町』→教育投資が“選ばれる町”に
2次交通問題　『坂井市との広域連携強化』→暮らしも観光も、もっと便利に
鳥獣害対策　『先端技術の導入・被害の可視化へ』→安心な農業の町へ

野沢ゆき 3つの思い
スポーツ　『日本体育大学卒』→スポーツの力で人がつながり、人を育てる
健康長寿　『歯科保健で全国受賞歴』→歯の健康教育は長寿への第一歩
観光・史跡　『魅力を再発見』→移住してきたから分かる魅力の原石

熱い想いを発信中　@YUKINOZAWA　youtube

“誰がやっても同じ”なんて、言わせない。
あなたの一票が、
“本気で動く”あわらをつくります！

中嶋（なかじま） みずき

無所属　32歳　最年少候補者

「見える市政、届く声」をこのあわらに。

人口減少・若者流出の問題に立ち向かい
住み続けたくなる、あわら市へ

実現のために次のことを　全力で取り組みます！

すべての子どもに、学びの保障とふるさとへの誇りを育む
- 地域と連携した探究学習や体験活動で、ふるさとへの誇りを育む
- 不登校生徒の学びの保障

地元で働く・挑戦する・関わるを支える仕組みづくり
- Uターン/Iターンを応援するマッチング制度
- 移住者や若者が関われる地域活動の仕組み
- 若者が取り組める農林業の推進

働きながら子育て・介護を支えられる地域へ
- 放課後子どもクラブの無償化
- 親の介護と仕事の両立を支える地域支援
- デジタル公共サービスの推進

移動と健康、見守りのサポート体制の強化
- 乗合タクシーサービスの充実
- 地域連携による見守りネットワークの構築
- 健康教室など、生きがいづくりの支援

活動実績
●見える市政 届く声
● あわら市の行政資料を音声で解説
ポッドキャスト風の配信で、行政情報を耳からわかりやすく お届けしています。
● データで見る“あわら市”
財政・人口・福祉など、あわら市の現状を統計データでわかりやすく 発信しています。
★「まちの声チャンネル」LINE開設
中嶋みずきが声を集め、まとめ、届けるしくみを絶賛稼働中！

お知らせ
個人演説会を開催します

	開催日にち	時間	場所
第1回	6月13日 金曜日	19:00 ~20:00	芦原公民館 会議室
第2回	6月14日 土曜日	19:00 ~20:00	中央公民館 第1会議室

※時間内出入り自由

Profile
- 1993年生まれの32歳
- 本籍は東山、古町在住
- 高志高校・東京学芸大学を卒業
- 大学院では教育工学を専攻
- 三国高校/福井高校の元講師
- 学校向けAI教材会社で在宅勤務
- 芦原中女バレ地域クラブサポーター

家上（いえがみ） まさゆき

無所属　あわら市滝二七一三五　59歳

実現します！活気ある「シン・あわら」

❶防災・災害対策の充実
各集落の防災会の活動支援、避難所開設、炊き出し等の訓練など防災対策の「より一層の充実

❷高齢者に優しいまちづくり
免許返納などの交通弱者救済、デマンド交通の利便性向上など元気に暮らしていける社会の実現

❸観光資源の活用
地域の魅力ある観光資源や歴史的資源を整備してその周辺産業を巻き込んだ地域経済を活性化

❹スポーツ・文化活動の充実
子供たちのクラブスポーツや文化活動の普及活性化とボランティアから専門の指導者まで指導者の育成

略歴
●元あわら消防団第4分団分団長
●元細呂木体育協会 常任理事●あわら市防災士の会所属

ほりたあけみ（72歳）

昭和28年金津町水口で出生。現在、あわら市議会議員二期目。市議会総務厚生常任委員会副委員長、あわら地区更生保護女性会会長、あわら市福祉推進委員地区リーダー委員長などをさせていただいております。

◆つなぎます。未来へ
「女性の力」を地域の活力へ変えます。
「市民の声」をしっかり市政に届けます。
「世代間の絆」を結び、未来につなげます。

◆実現に向けて
一、女性の力
家事、育児、介護、仕事などで忙しい女性の「頑張っている声」を届けます。
一、福祉の充実
社会的弱者に寄り添うまちづくりを目指します。
一、生涯健康
生涯学習講座への参加、趣味スポーツを通じてフレイル予防を図り、生涯にわたって健康的な生活を送れるまちづくりを目指します。
一、観光・歴史・文化・
あわら市の歴史・文化に光を当てて、魅力的な観光地として、あわら温泉を拠点にする「回遊性」のあるまちづくりを目指します。
一、世代間の絆
いろいろな世代が協力し、支援し合う「絆」を結び住んで良かったと思えるまちづくりを目指します。

皆さまの暖かいご支援を心からお願い申し上げます。

ホームページ

きたうら 博憲（ひろのり）

あわら市北潟第二八号十三番地一

三つの重点課題に取り組みます

★安全安心なまちづくり
・地域防災力の充実　・有害鳥獣に負けない地域
・誰もが住みやすいまち

★地域が潤うまちづくり
・ふるさとの産業の育成・地域に根ざした商工業
・ふるさとの「宝」を活かした観光

★全ての世代に優しいまちづくり
・子どもの笑顔があふれるまち
・若者や女性が活き活きとするまち
・老いてもほっとするまち

市民の皆さんのご支援をお願い申し上げます。

・県立坂井農業高等学校（農業土木科）卒　七十三歳
・（公社）あわら市体育協会　理事
・（社団）あわら市経済産業会　会長
・（社団）あわら市福祉会福祉協議会事務局長　金津常盤ケ丘寮寮長
・人在民ふくい理事　北潟公民館長　北潟地区区長会長
北潟東区長
・（一般）坂井北部土地改良区理事　北潟スポーツ振興会長　北潟村御霊搭奉賛会長

あなたの声を　未来の力に！

白崎（しらさき） 雅義（まさよし）

65歳

あわら市を良くしたい！そのために取り組むこと　有言実行

住民が幸せを感じながら生活できることが大切。「住みたくなる街」は、市内に住む市民を向けた政策に偏りがち。そうではなく、「住んでよかった街」あわら市に住んでいる皆さんが、幸福を感じられるよう、市民中心の取り組みを進めます。そうすることで、定住の促進、移住促進（U/Iターン）にもつながります。

人づくり　ものづくり　賑わいづくり　住んでよかった街づくり

豊富な行政経験と経営感覚
あわら市民の皆様の声を、
あわら市に、そして福井県へ

1 人づくり
人がいれば、街が栄えの基本。人が幸せに暮らす為の取り組みを進めます。
・子育てがしやすい街づくり
・こどもたちのびびびの環境の整備
・大人のびびび楽しい環境の整備

2 ものづくり
市内の商人さん、農家さん、漁師さんでがんばっている方々。応援する仕組みを。
農業、漁業、商業、工業、観光業、人と人をつなぐ。あわらの、「良いもの」を広げる。
経済の活性化を進めます。
・市内で回る経済の確立
・市内企業、個人事業主のシームレス支援
・農業、林業、水産業の「もうかる化」
・企業誘致（研究所）の推進

3 賑わいづくり
人口減少は止まらない。ふ、で減らない為の方法が、
あわらが「住みたい街」であり続ける。定住対策の推進。
一人の「笑顔」が増えれば、その周辺家族や友人関係に広がっていきます。
・広域観光とインバウンド戦略の推進
・四季ごとに長期性のあるイベントを開催
・観光基盤の整備と交通対策性の向上
・SNS等による積極的な情報発信

白崎まさよし　プロフィール
昭和35年（1960）5月　生まれ 65歳
昭和42年（1967）3月　金津40校園卒
昭和48年（1973）3月　金津小学校卒
昭和51年（1976）3月　金津中学校卒
昭和54年（1979）3月　春島高等学校卒
昭和59年（1984）3月　京都大学法学部卒
昭和59年（1984）4月　福井県庁入庁
平成22年（2010）4月　福井県教育庁会画参事
平成23年（2011）4月　福井県立大学教育学生支援特命
平成26年（2014）4月　福井県安心安全対策民生部長
平成29年（2017）4月公認5(4)　県議支援ビデオ作成
※福井県庁在職中は、福井県立図書館長に就任とする。
ふるさと納税制度の利用などに尽力をしました。
令和3年（2021）6月 ～ 令和7年（2025）6月
福井県議（無）代表取締役社長
令和4年（2022）～ 令和6年（2024）
あわら市新明区広島
QR:https://shirasaki-masayoshi.com/

三上（みかみ） ひろあき

新郷地区出身
筑波大学卒業
教育・IT事業経営
smile factory オーナー
2021年6月 初当選

今こそ、みんなで
変えよう、あわらを！この選挙で！

生涯住みたい、あわらをつくる
“あったらいいな”を実現できる「まち」へ

あったらいいな
子育て支援
福祉の充実

～三上が4年で考えた、2期目でめざす3つの政策～

あわらを変える

主体的な議会
- ビジョンを描ける議会
- 政策を提案できる議会
- まちの舵取りができる議会

市民の活力
- 健康寿命の増進
- 専門人材の登用
- 人材育成

市政の財源
- ふるさと納税促進
- 積極的な国県との連携
- 議員定数削減

さらに詳しく　すべてはここに！

そのために三上は
新人議員をサポートし、現職と新人を繋いで、議会改革の旗振り役を目指します！

みんなは
投票で、市民の代表をしっかり選んでください

投票区	投票所	投票区の区域（行政区）
第1投票区	湯のまち公民館	舟津温泉、二面温泉、田中温泉、東温泉、西温泉、舟津、田中々、堀江十楽、布目
第2投票区	農業者トレーニングセンター	二面、牛山、松影、国影、新成、井江葭、横垣、宮王、桜、重義、番田
第3投票区	轟木新田ふれあいセンター	轟木、新田
第4投票区	本荘公民館	谷畠、上番、根上り、仏徳寺、翠明、光明、御鷹、中番、下番、玉木
第5投票区	新郷小学校	河間、河水苑、宮前公文、北本堂、角屋、中浜
第6投票区	北潟公民館	北潟東、北潟西、赤尾、富津
第7投票区	波松小学校	波松、城、城新田、番堂野、十三
第8投票区	吉崎公民館	浜坂、吉崎1、吉崎2
第9投票区	湖東会館	坂口、蓮ヶ浦、細呂木、橋屋、樋山
第10投票区	細呂木公民館	滝、青ノ木、宮谷、指中、沢、細呂木駅前
第11投票区	名泉郷会館	熊坂、下金屋、畝市野々、牛ノ谷、名泉郷
第12投票区	坪江公民館	中川、東田中、瓜生、南疋田、北疋田、次郎丸、御簾尾、北野、北、前谷、笹岡、上野
第13投票区	剱岳公民館	東山、後山、清滝、鎌谷、椚、権世、権世市野々
第14投票区	伊井公民館	伊井、古屋石塚、桑原、清間、矢地、菅野、南稲越、河原井手、池口
第15投票区	さくらセンター	清王、山西方寺、柿原、山十楽、嫁威、日の出
第16投票区	金津小学校	旭、新富、天王、水口、十日、脇出、上八日、八日、下八日、坂ノ下、稲荷山、千束、春日、中央、向ケ丘、若葉台、桜ケ丘、山室、高塚、新みどり
第17投票区	中央公民館	東善寺、新、古、東、六日、新用、馬場、榛ノ木原、北稲越

投票日
6月15日（日）

●投票時間は 午前7時から 午後8時まで

投票できる人は？

今回の選挙において、あわら市で投票ができるのは、次の2つの要件を満たす人です。
❶ 年齢：日本国民で投票日当日、満18歳以上の人
❷ 住所：令和7年6月7日において、引き続き3か月以上あわら市内に住所を有し、選挙人名簿に登録されている人

投票日に投票所へ行けない場合は・・・

投票日当日に投票所に行けない人は、期日前投票又は不在者投票をすることができます。

不在者投票

施設に入所している人や、仕事などであわら市以外の市区町村に滞在している人は、それぞれの施設や市区町村で不在者投票をすることができます。
受付期間は期日前投票の期間と同じですが、投票日当日までにあわら市選挙管理委員会に投票用紙が到着していなければなりません。
詳しくは、あわら市選挙管理委員会にお問合せください。

期日前投票

仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭、出産の予定などで、投票所に行けない人は、期日前投票をすることができます。

期　　間　令和7年6月9日（月）～令和7年6月14日（土）
投票時間　8時30分～20時
場　　所　あわら市役所（1階101会議室）
　　あわら市保健センター（会議室）
　　※どちらの投票所でも投票できます。
持 参 物　投票所入場券

投票日当日と投票日直前の金曜日および土曜日は混みあうことが予想されますので、なるべく早めに投票をお済ませください。

※この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま縮小して印刷したものです。